

3-1) 観光

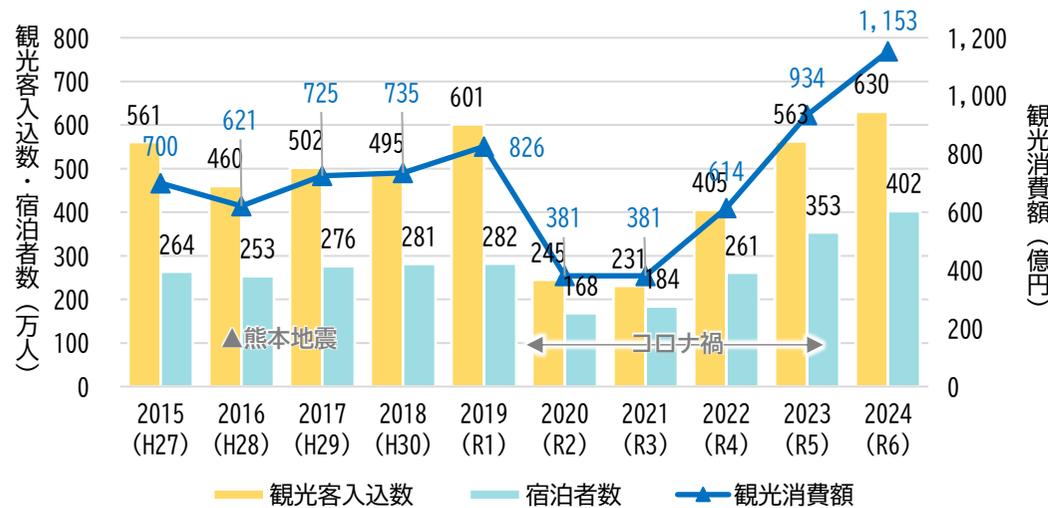
(1) 観光・宿泊の動向

■コロナ禍には観光入込数・宿泊者数・観光消費額ともに落ち込んだが、現在は増加傾向。客室稼働率は8割弱

- ・本市の観光入込数、宿泊者数、観光消費額は、2024(R6)年に過去最多を更新(観光入込数：630万人、宿泊者数：402万人、観光消費額：1,153億円(前年の20%以上増))
- ・ホテルの客室稼働率はコロナ禍の影響を受けて低下したが、2024(R6)年までに8割近くまで回復

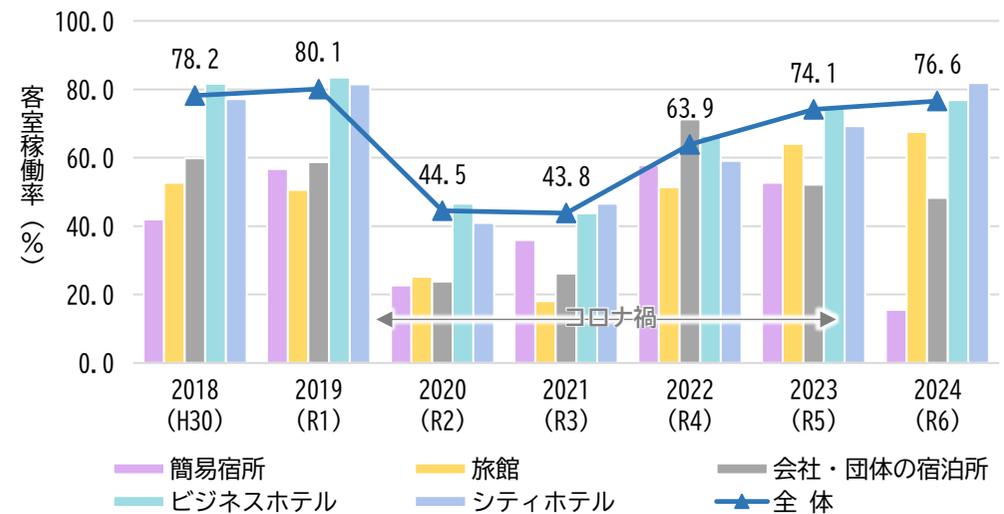
■観光客入込数・宿泊者数・観光消費額の推移

出典：熊本市観光統計



■施設区分別客室稼働率

出典：熊本市観光統計



3-1) 観光

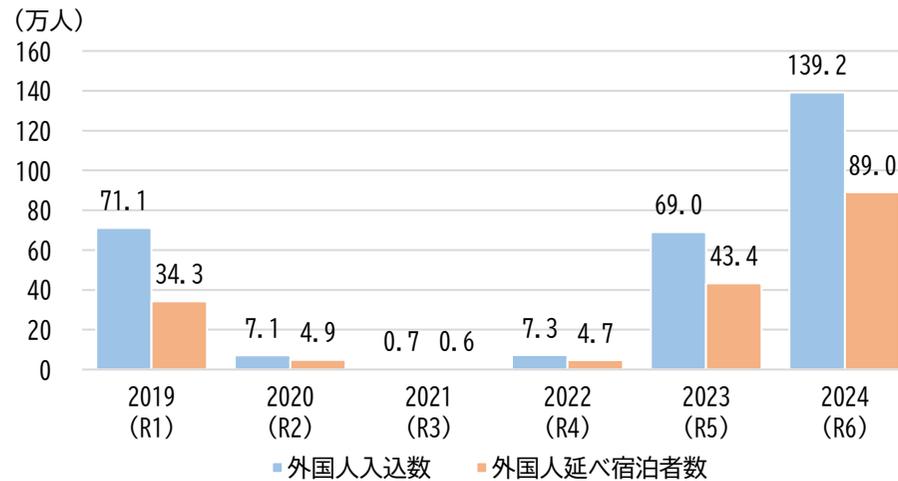
(2) 外国人観光客の動向

■外国人延べ宿泊者数は、2023年に過去最高を記録。2023年から2024年にかけて外国人観光客が倍増する等インバウンドの増加も観光業を後押し

- ・外国人延べ宿泊者数は、2023年に過去最高を記録。外国人入込数及び外国人延べ宿泊者数ともに、2023年から2024年にかけて倍増
- ・熊本空港の国際線旅客数も2024(R6)年に過去最多を更新
- ・宿泊者数の内訳は、国内:海外=8:2、海外の宿泊者は台湾・中国・香港・韓国が多い

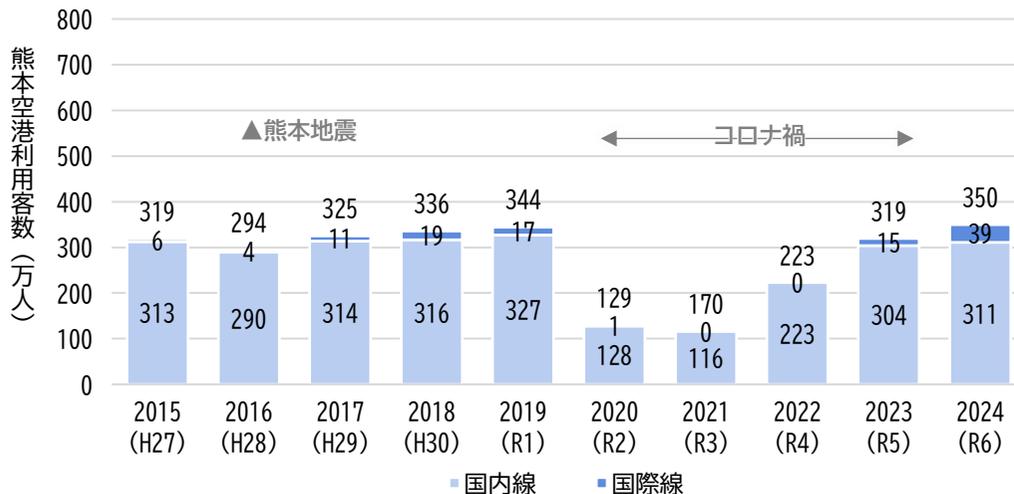
外国人観光客の状況

出典：令和6年(2024年)熊本市観光統計の概要



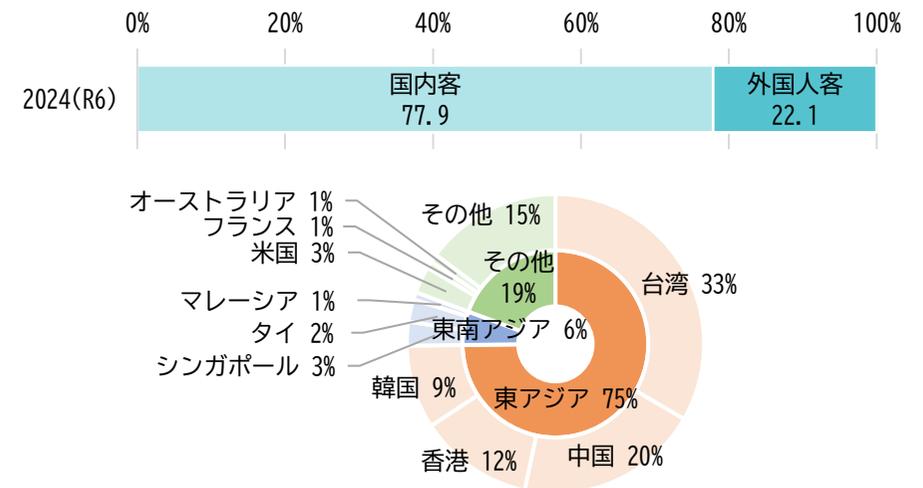
熊本空港旅客数

出典：熊本市観光統計



宿泊者数の内訳

出典：熊本市観光統計



3-1) 観光

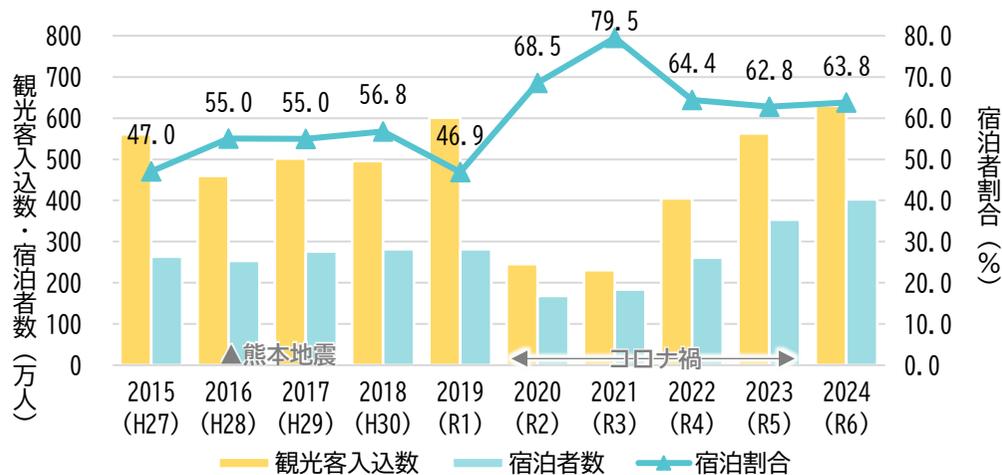
(3) 観光客の滞在状況

■市内に訪れる観光客の約6割が市内に宿泊するものの、熊本観光は滞在日数が短く、半数が1泊の宿泊に留まる

- ・市内の観光客入込数に対する宿泊者の割合は約6割で、約4割は日帰り観光
- ・熊本県内を訪れる観光客の前後の移動動向は、九州内での移動が多く、中でも福岡県間の移動が多い
- ・宿泊者の滞在日数は、全体の半数が1泊の宿泊に留まっており、3泊以上の長期の滞在者は全体の2割以下
- ・熊本県内を訪れる旅行の宿泊先は、市内では熊本城・中心商店街周辺、熊本駅周辺の中心市街地に、市外では阿蘇地域に集中

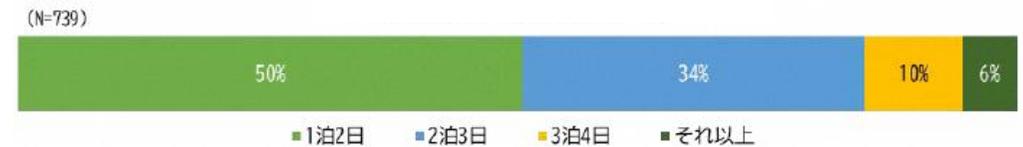
■観光客入込数と宿泊者割合の推移

出典：熊本市観光統計



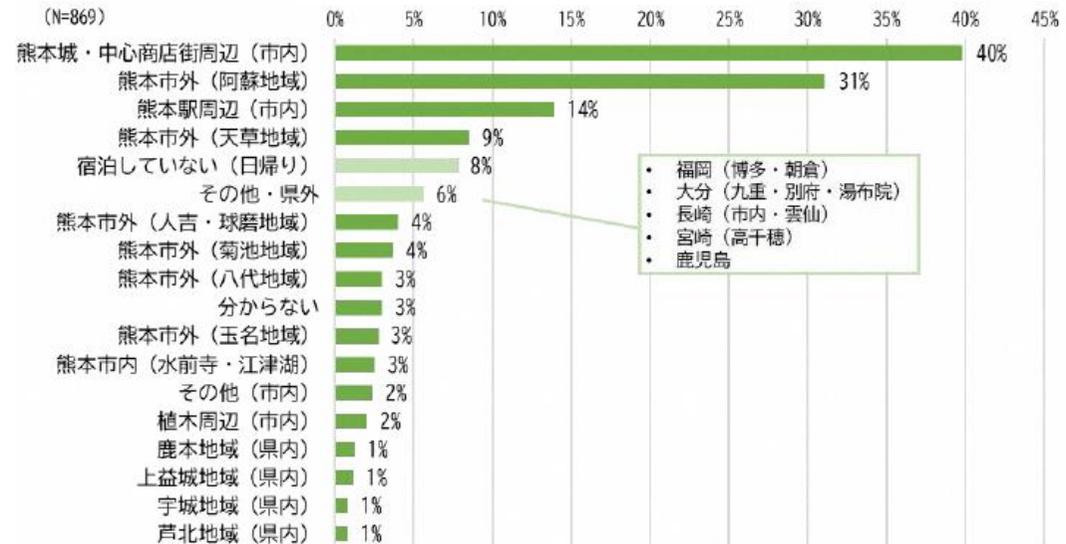
■熊本を訪れた宿泊者の滞在日数(R5)

出典：熊本市観光マーケティング戦略 (熊本市「旅行者動態調査」より作成)



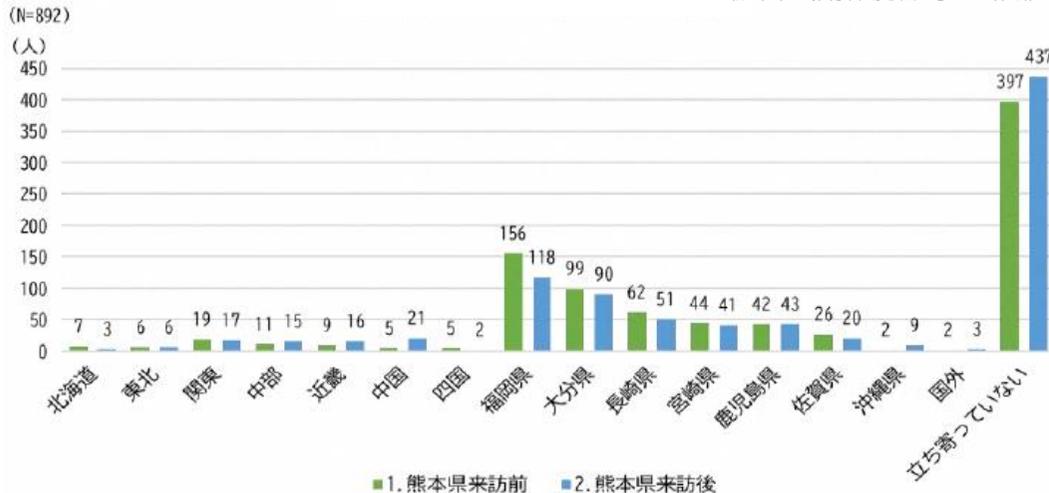
■熊本を訪れた際の宿泊エリア(R5)

出典：熊本市観光マーケティング戦略 (熊本市「旅行者動態調査」より作成)



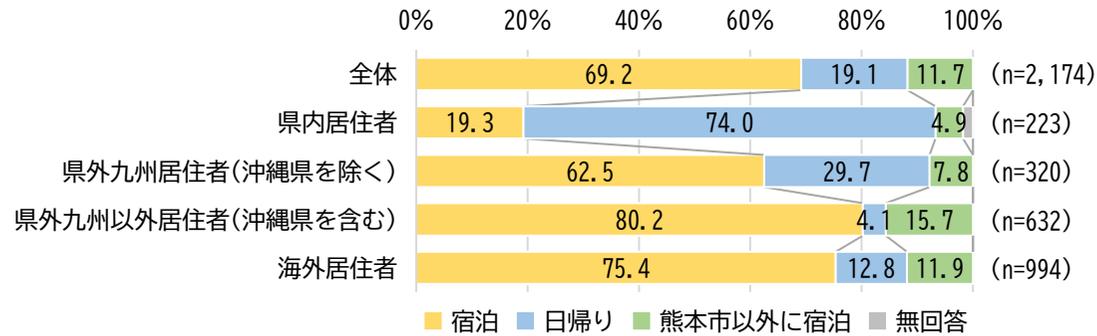
■来熊前後に立ち寄った都道府県(R5)

出典：熊本市観光マーケティング戦略 (熊本市「旅行者動態調査」より作成)

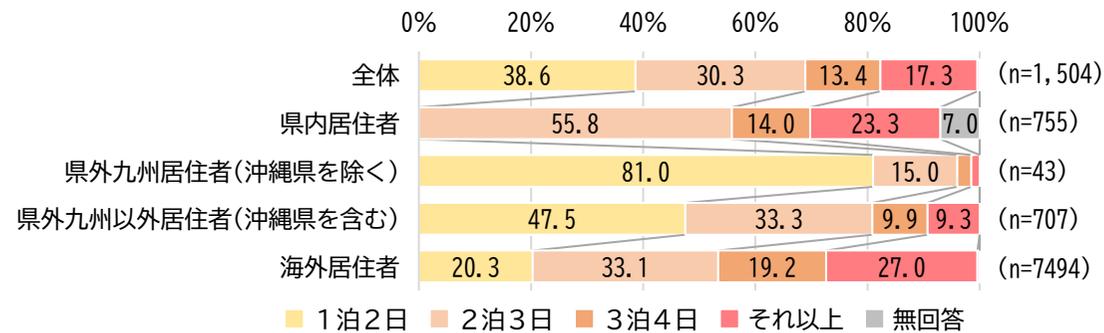


※参考:市内宿泊者情報の補足  
(観光満足度調査より)

■市内旅行者の宿泊の有無



■市内旅行者の宿泊日数(市内宿泊のみ)

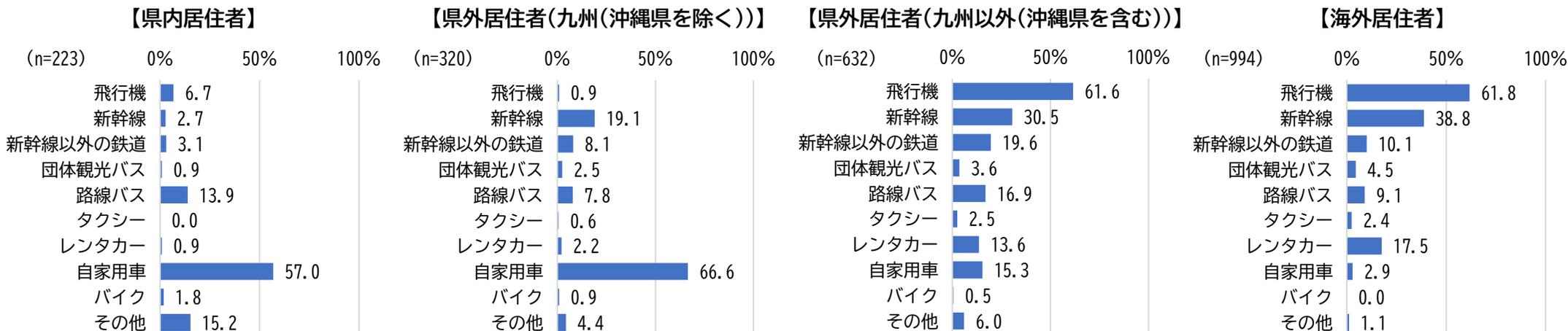


(4) 観光客の移動手段

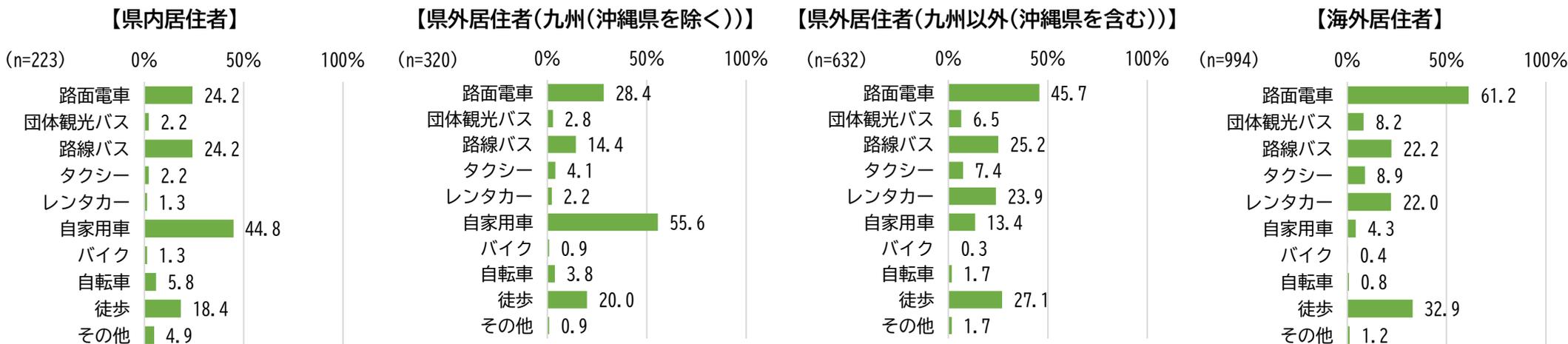
■観光客の移動手段は、九州居住者は自家用車、九州外・海外居住者は公共交通の利用率が高い。市内周遊においては、路面電車、路線バス、徒歩等の手段を中心に移動している

- ・観光客の移動手段は、九州居住者(沖縄県を除く)は自家用車の利用率が高く、公共交通の利用率が低い。来熊後の市内周遊においても自家用車の利用率が高いが、それ以外の移動手段では路面電車、路線バス、徒歩が利用されている
- ・九州以外(沖縄県を含む)の居住者及び海外居住者の移動手段は、公共交通機関の利用率が高く、市内周遊においては路面電車の利用率が最も高く、次いで徒歩、路線バス、レンタカーの順に高い

■出発地から熊本市に来るまでに利用した交通手段(複数回答)



■熊本市内の周遊に利用した交通手段(複数回答)

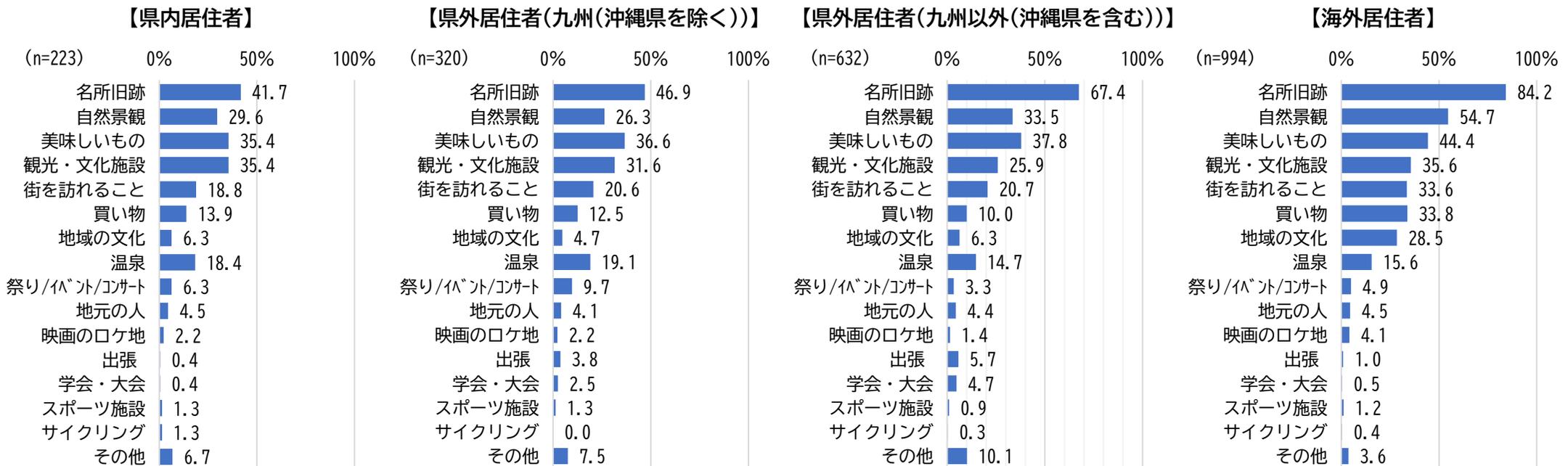


(5) 観光客の旅行目的

■観光客の代表的な旅行目的は名所旧跡で、自然景観や観光・文化施設の他、食や地域文化、街を訪れることが旅行目的となっている

- ・熊本旅行の主な目的は、「名所旧跡」(69.5%)が最も多く、「自然景観」(41.8%)、「美味しいもの」(40.5%)、「観光・文化施設」(32.2%)、「街を訪れること」(26.5%)の順
- ・居住地別に傾向が異なり、九州圏内の居住者では「名所旧跡」が5割を下回る。「自然景観」は海外居住者の回答割合が高く、国内居住者では「美味しいもの」や「観光・文化施設」の回答割合が高い
- ・その他の目的をみると、海外居住者は国内居住者に比べて「買い物」、「地域の文化」の回答割合が高い

■今回の熊本市への旅行の主な目的（複数回答可）



3-1) 観光

(6) 観光客の満足度

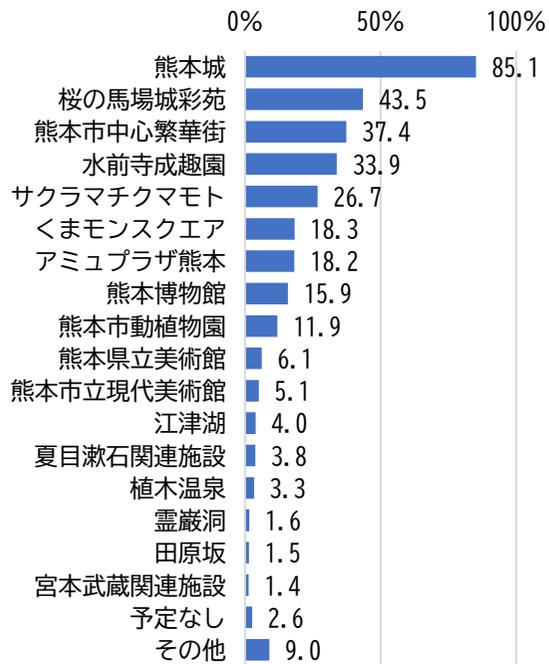
■市内観光客の8～9割が熊本城を、約4割が中心繁華街を訪問

・市内観光で訪れた観光地等は、「熊本城」(約85%)が最も多く、次いで「桜の馬場城彩苑」(43.5%)、「中心繁華街」(約37%)、「水前寺成趣園」(約34%)、「サクラマチクマモト」(約27%)の順

■市内観光の満足度は高く、再訪意向も高い

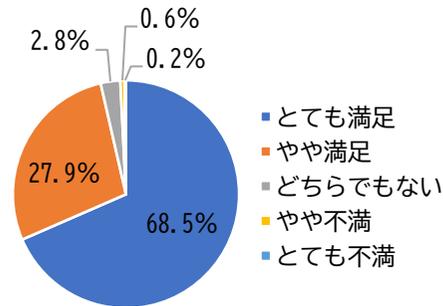
・熊本旅行の総合的な満足度は、回答者の9割以上が満足と回答し、家族や友人に勧めたい割合、再訪したいと思う割合も約9割となっている

■今回熊本市で訪れた観光地等（予定を含む）  
（複数回答可）

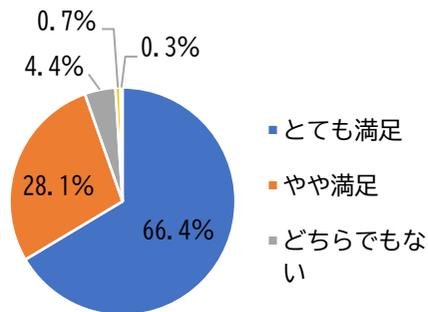


※追加  
(訪れた観光地)

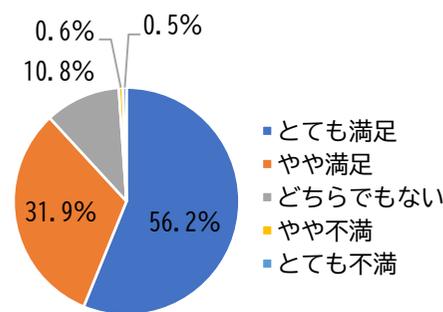
■今回の熊本市への旅行の総合的な満足度



■熊本市への観光を家族や友人にすすめたいと思うか  
【熊本城界限・中心市街地】



【名所旧跡(熊本城を除く)】



■また熊本市を訪れたいと思うか

